

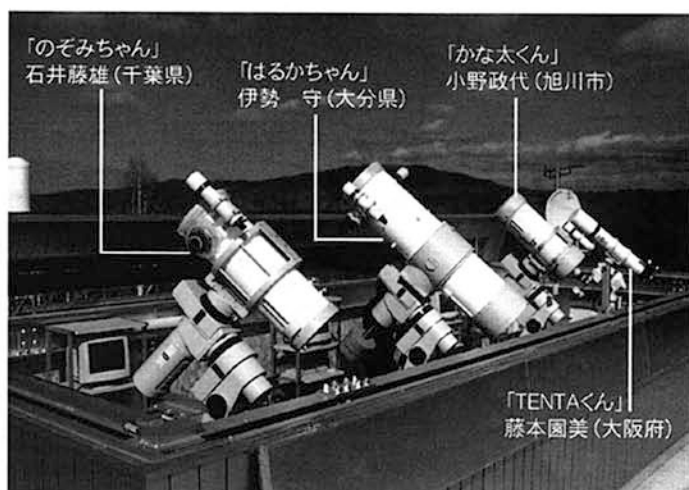
# 天文台だより

銀河の森天文台  
1998秋号  
vol.1

## 天文台オープンから2ヶ月。

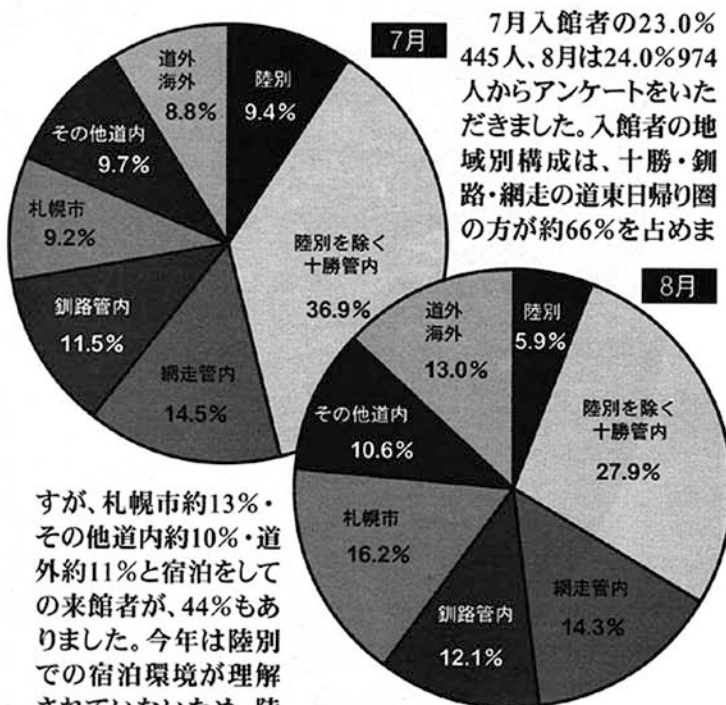
連日全国より、多くの皆さんに来館をいただきましたが、7・8月は十勝の日照時間が例年の半分以上との報道のとおり、異常気象の年でした。このため、天文台で夜空を観察できた日数は、7月が5日、8月が2日しかありませんでした。特に夏休み期間中は、1日もありませんでした。9月以降は、陸別の秋晴の下で、皆さんに満足いただける「秋の星座観望」ができます様、スタッフ一同願っています。

又、10月は町民観望会を企画して、皆様のご来館をお待ちしています。



開館日数	夜間観望日	入館者	日平均	備考	
7月	19日	5日	1,899	100人	<ul style="list-style-type: none"> <li>●7日オープン</li> <li>●最高の観望日より18(土)・19日(日)両日で633人</li> <li>●25日(土)サマーイン 残念ながら曇</li> </ul>
	大人 1,603	小人 296			
8月	22日	2日	3,996	182人	<ul style="list-style-type: none"> <li>●15日(土) 最大入場556人でも曇のち雨</li> <li>●18日(火) 北海道知事訪問</li> <li>●28日(金) 大雨で災害が出ました</li> </ul>
	大人 3,095	小人 901			

### \*入館者アンケートより



すが、札幌市約13%・その他道内約10%・道外約11%と宿泊をしての来館者が、44%もありました。今年は陸別での宿泊環境が理解されていないため、陸別以外での前後泊の方々が多く見受けられました。陸別泊それも連泊での星空観望をPRしてきました。特に今年は天気も悪いため、1日限りの来町での観望は無理との認識を来館者にいただきました。

悪天候とオープン年とのことで天文台は、夜の施設ですが約2/3は昼間時の入館でした。宇宙・オーロラ・パズル・クイズで学習しながら楽しめるパソコンが大活躍でした。

入館者の年齢構成の特徴としては、20代が全体入館者の1/4、30代・40代が1/5と続き、10代～40代で全体の約8割を占める若い世代利用の施設です。又、全体の男女比は同率ですが、特に20代女性が多いようです。

**\*オープン入館者第1号**は、札幌市北区から来館された東田正さんでした。

東田さんは、大正7年7月7日生まれで天文台オープン7月7日にあわせて早々の一番入館をされました。

### \*大型望遠鏡の愛称「りくり」に決定

全国より3,381通の応募の中から、札幌市の諏訪貞子さんの愛称「りくり」に決定しました。広辞苑によると、「陸離」：まばゆく美しいさま・光の入り乱れるさまと言う意味をもち、詩歌に使用されています。又、小型望遠鏡には4名の方が命名されました。末永い「りくり」の活躍を期待しています。

入館者の年齢構成

平成10年7月

	10才未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計・割合
男	10	26	57	46	52	14	16	9	52.3%
女	8	26	67	45	39	13	7	5	47.7%
計	18	52	124	91	91	27	23	14	440
割合	4.1%	11.8%	28.2%	20.7%	20.7%	6.1%	5.2%	3.2%	100%

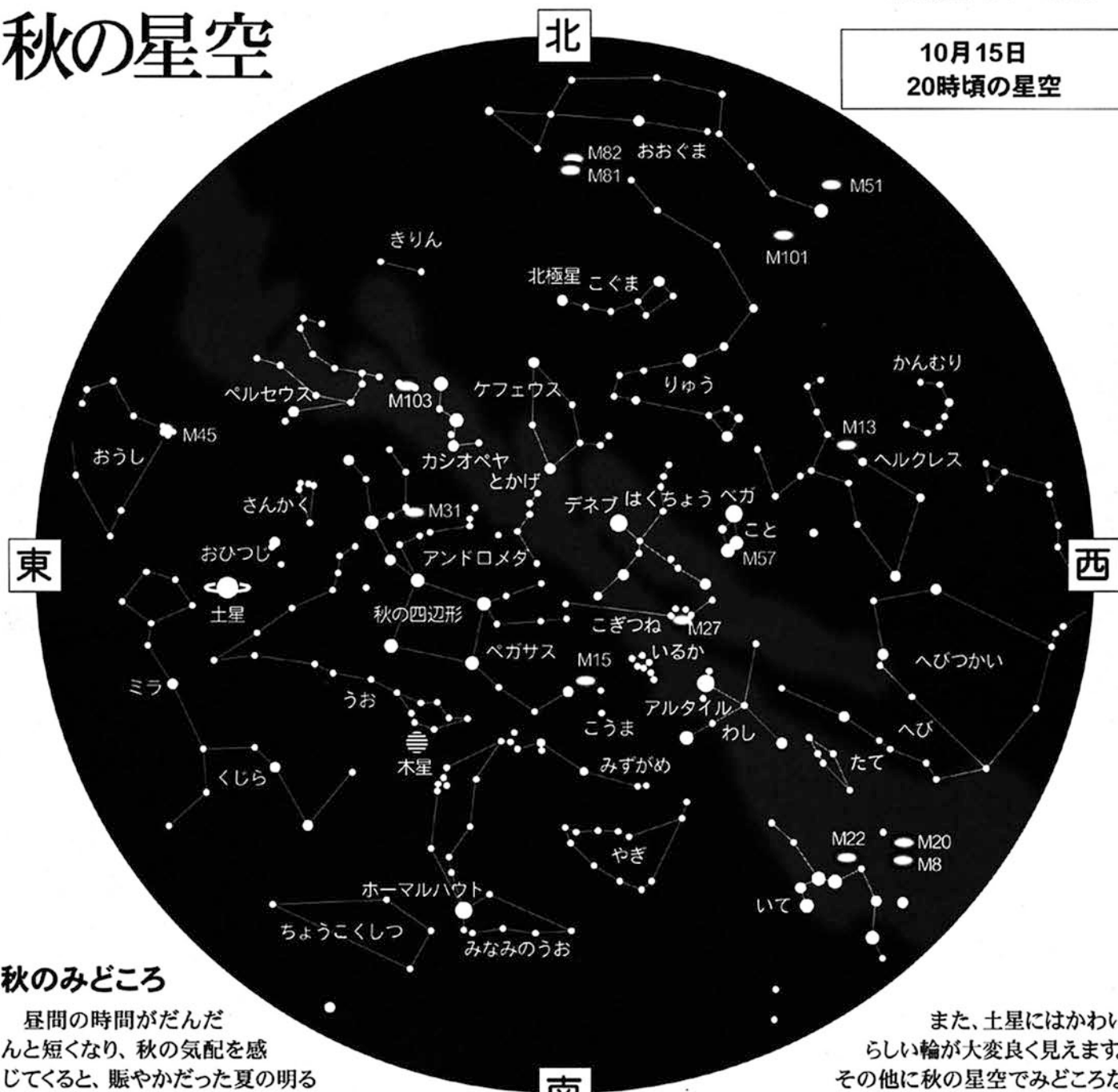
平成10年8月

	10才未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計・割合
男	40	88	78	83	97	39	23	12	48.9%
女	30	99	119	101	71	32	19	10	51.1%
計	70	187	197	184	168	71	42	22	941
割合	7.4%	19.9%	21.0%	19.6%	17.8%	7.5%	4.5%	2.3%	100%

※入館者アンケートより

# 秋の星空

10月15日  
20時頃の星空



## 秋のみどころ

昼間の時間がだんだんと短くなり、秋の気配を感じてくると、賑やかだった夏の明るい星々は西へ傾き、東からは秋の星座たちが顔を出してきます。秋は明るい星が比較的少ない時期ですが、そうした中で東の空にひとときわ明るく輝く星があります。それが木星と土星で、木星を望遠鏡で見ると何本ものしま模様や、昔ガリレオが発見した木星の4つの衛星が見えます。

また、土星にはかわいらしい輪が大変良く見えます。その他に秋の星空でみどころなのは、11月18日のしし座星群です。流星群とは毎年決まった時期に普段の日よりも沢山の流れ星が流れる現象で、このしし座流星群は33年に1度、沢山の流れ星が流れるといわれており、予想では1時間に数万個という流れ星が出るかもしれないといわれています。是非このチャンスをお見逃しなく！

# 星座ガイド

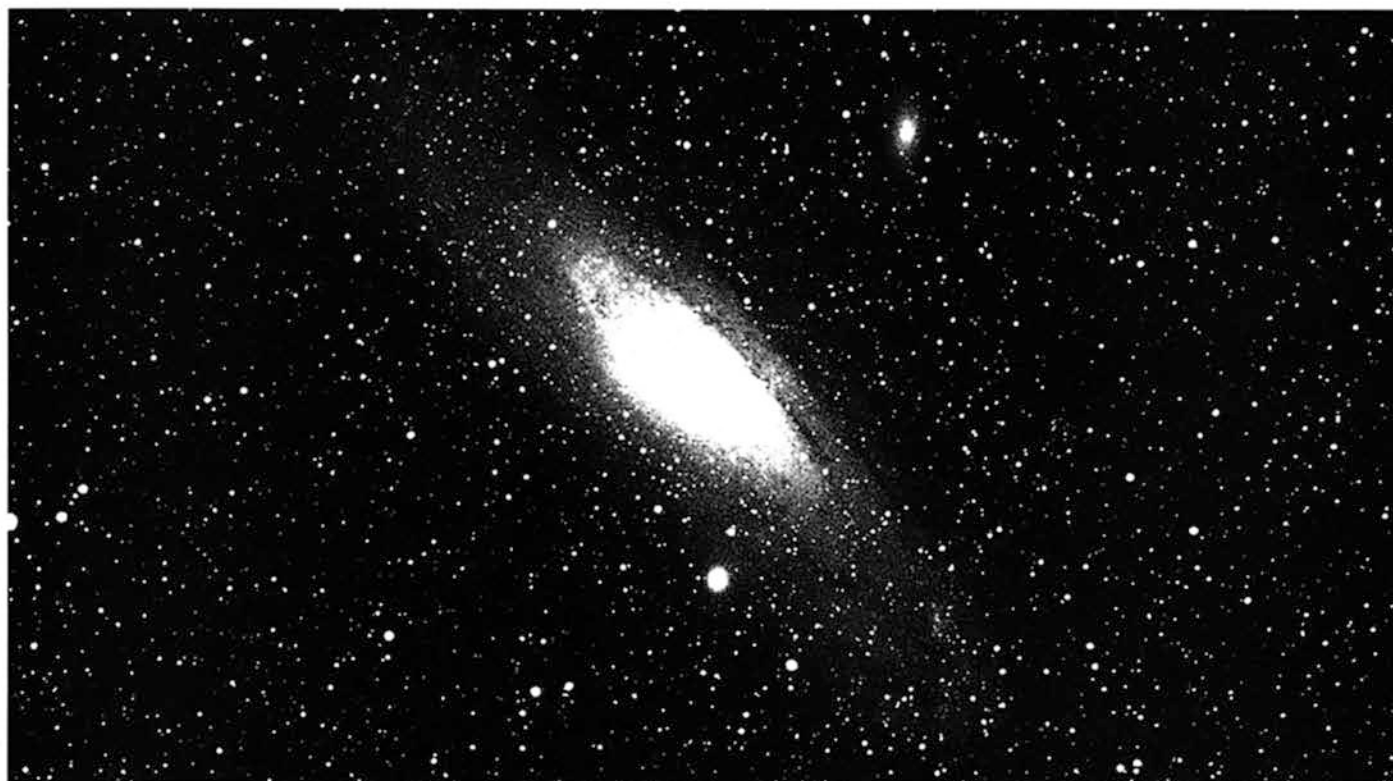
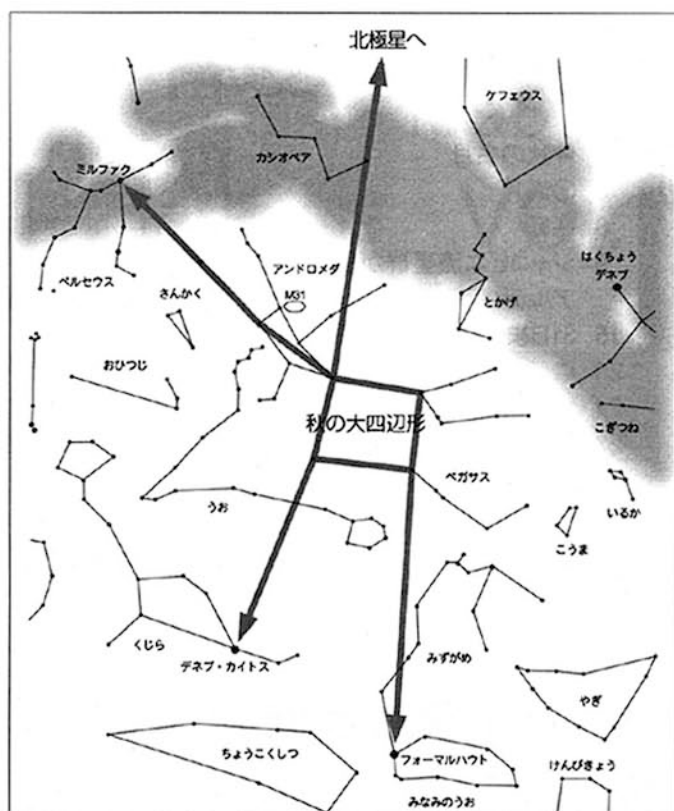
## ペガサス座

有名な夏の大きな三角形が西へ傾くと、今度は夜空に秋の星座が見え始めてきます。春、夏、冬には明るい代表的な星からなる大三角形という星の結びがありますが、秋には三角形ではなく、四辺形という星の結びがあります。他の季節に比べ、明るい星がぐんと減ってしましますが、ペガサス座の四つの星は比較的明るく四辺形をなしているのが分かります。そしてこの四つの星をたどることで、他の明るい星を見つける道筋ともなります。

またこの他に、木星や土星といった惑星もこの近辺に明るく輝いています。

## アンドロメダ銀河 (M31)

秋の四辺形、ペガサス座の隣にはアンドロメダ座があり、そこには皆さんもよく名前をきいたことがあると思われるアンドロメダ銀河という天体があります。肉眼でもぼんやりとした様子が分かりますが、そこを望遠鏡で見ますと、下の写真のように見えます。これは私達の隣の銀河で、約2000億個という星々の集団であり、約230万光年彼方にあります。私達の銀河系も、銀河系の外から見るとこのように見え、太陽は銀河系の中に存在する無数の星々の一つの恒星に過ぎないのです。



## 秋の暦

(陸別町)

	日の出	日の入	月 齢	月の出	月の入
10月1日	5:20	17:09	10.8	14:23	—
10月15日	5:37	16:44	24.8	0:13	14:26
11月1日	5:58	16:19	12.1	14:49	1:42
11月15日	6:16	16:02	26.1	2:04	14:26
12月1日	6:36	15:52	12.3	14:30	3:00
12月15日	6:49	15:51	26.3	2:49	13:52

## 銀河の森天文台ホームページ開設

陸別町ホームページ開設と同時に、天文台のホームページも7月7日に開設されました。天文台施設案内はもちろん、季節ごとのイベント、天文現象の紹介や、天文台で撮られた星空の映像など、天文台の最新情報を載せていきますのでインターネットの方もよろしくお願いします。

URL: <http://www.town.rikubetsu.hokkaido.jp>

E-Mail: [ginga@town.rikubetsu.hokkaido.jp](mailto:ginga@town.rikubetsu.hokkaido.jp)

# 天文行事&暦

- 10月**
- 5 仲秋の名月
  - 6 ○満月
  - 8 寒露
  - 9 ジャコビニ流星群が極大  
アルデバラン食
  - 15 31日まで町民無料開放
  - 20 ●新月
  - 21 オリオン座流星群が極大
  - 23 霜降
  - 30 白鳥座 $\chi$ 流星群が極大

- 11月**
- 4 ○満月
  - 8 立冬
  - 11 水星が東方最大離角
  - 14 火星食
  - 18 しし座流星群が極大
  - 19 ●新月
  - 22 小雪
  - 29 小惑星セレスが衝
  - 30 金星が夕空に登場

- 12月**
- 3 くじら座ミラが極大
  - 4 ○満月
  - 7 大雪
  - 14 ふたご座流星群が極大
  - 19 ●新月
  - 20 水星が西方最大離角
  - 22 冬至
  - 23 こぐま座 $\beta$ 流星群が極大
  - 28 28日から1月5日まで  
休館日

## 秋のイベント情報

### 町民無料観望会開催

10月15日(木)～10月31日(土)まで、町民の皆さんへ天文台無料開放を行います。

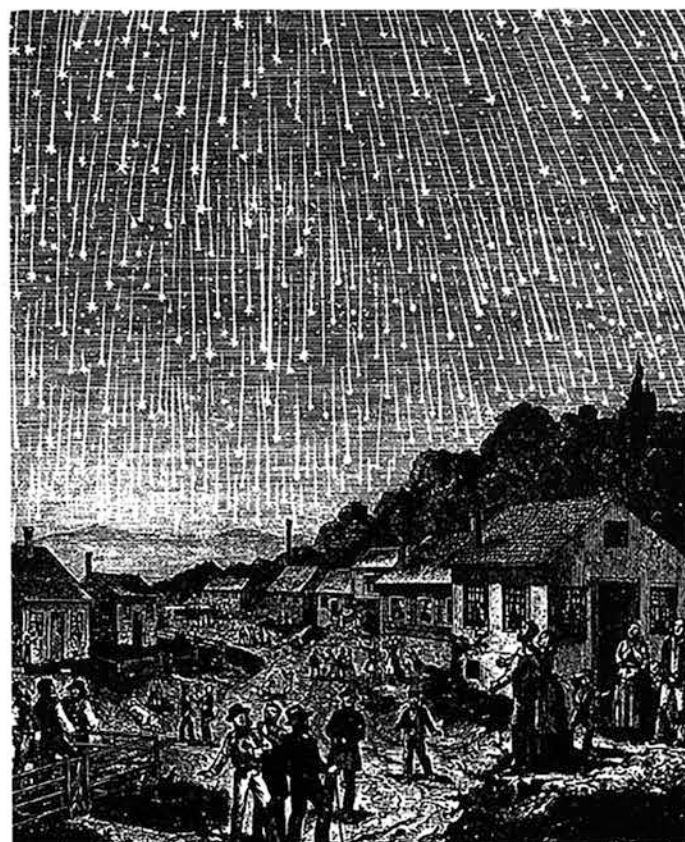
但し10月19日(月)20日(火)、26日(月)27日(火)は休館日です。

この間、木星、土星が良く見え、木星のしま模様や土星の輪が初めて望遠鏡で星を見る人を感動させてくれます。この他にもアンドロメダ銀河など、秋のさまざまな星座の天体が実際に望遠鏡を使って見えますので是非この機会にお越しください。団体、サークル活動の一環としての来館も是非この機会にどうぞ。

### しし座流星群観望会

11月17日～18日はしし座流星群が活発な日で、今年は33年ぶりに流れ星が大出現するといわれています。予想では多ければ1時間に1万個(?)もの流れ星が流れるかもしれないと言われてます。

流れ星が一番多く流れるのは東のしし座の辺りで、時間帯は11月18日、午前2時ごろですが、17日晚～18日明け方にかけて一晩中、普段の日よりも多くの流れ星が流れますのでどうぞ期待ください!



1833年、アメリカにおけるしし座流星雨  
一晩で、10万～15万個もの流星が流れたといわれます。

※10月1日より天文台開館時間は冬時間と変わり、午後1時～9時30分となります。

#### 売店 INFORMATION

天文台のオープンに向け、天文台オリジナルグッズとしてTシャツ・石ザイク・テレカ・絵葉書・キーホルダー・巾着袋・アイスクリーム等を、町内の方々に創りだしていただきました。売店で来館の皆さんに陸別の想い出として購入していただいています。好評です。

#### 急告

9月12日午後7時54分の落雷により115cm大型望遠鏡「りくり」と太陽望遠鏡が被害を受けました。ただいま、復旧作業を進めているところです。夜間の星の観望については、30cm小型望遠鏡等で行っています。いましばらく皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解よろしくお願いたします。